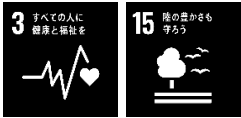


そりあそび



1 活動のねらい

冬の自然と直接触れ合いながら、寒さに負けず、外で楽しく遊びます。

2 活動の概要

そりすべり場でそり遊びやスノーチューブを使ったすべりを楽しみます。

3 人数・時間・場所

- (1) 人数 各コースそれぞれ50名程度まで
- (2) 対象 幼児以上
- (3) 期間 1月～2月
- (4) 時間 1～2時間
- (5) 場所 そり滑り場（A・Bコース）
※防護ネットで仕切っている



4 準備する物

区分	内 容
個人	・防寒着 ・帽子 ・手袋 ・タオル ・マスク ・水筒など（水分補給用）
交流の家	・そり80台 ・スノーチューブ20台 ・カラーコーン（目印用）

5 引率者の役割

係名	人数	役 割
代表責任者	1名	<ul style="list-style-type: none"> ・バス車庫前に団体を集合させる。 ・曲り家からそりを受け取り、そりすべり場に移動させる。 ・代表責任者による試走を行う。 ・活動終了後そりを曲り家に戻し、終了したことを事務室に報告する。
スタートゴール係	2～4名	<ul style="list-style-type: none"> ・そりすべり場のスタートとゴール地点において安全な乗り方と事故防止に努める。 ・ゴール係は、指定された登坂道を登るように指示する。

6 交流の家職員の役割

- ・ 物品の貸し出しを行います。
- ・ そり滑り場までの引率をします。
- ・ 活動前にそり滑り場スタート地点において、安全な滑り方とスノーチューブの使い方について、全体説明を行います。

7 活動の流れ

活動の流れ	内 容
ルール説明	<ul style="list-style-type: none"> ・曲り家で、そりの種類と持ち出し方について聞く。 ・そりすべり場のスタート地点で安全なすべり方について説明を聞く。
活動開始	<ul style="list-style-type: none"> ・代表責任者による試走を行う。 ・そりすべり場のスタート地点とゴール地点に大人を配置し、安全管理を行う。
活動終了	<ul style="list-style-type: none"> ・曲り家へそりを返却し、事務室へ終了したことを報告する。

8 実施上の留意点

- (1) 安全管理に十分配慮して活動する必要があります。そのため、引率者が最低2名必要です。
- (2) 引率者が活動前に必ず試走を行ってください。
- (3) けが防止のため、活動中は帽子・手袋を着用してください。